



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 10 号
平成 31 年 2 月 1 日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

大切にしたい5つの「つ」

副校長 中山 幸子

大寒が過ぎ、「寒い、寒い」という言葉が挨拶代わりにになっているこの頃です。3学期が始まり一ヶ月が経過しましたが、インフルエンザ等での学級閉鎖もなくほっとしています。保護者、地域、関係機関の皆様も、御自愛ください。

さて、今回は学校が様々な専門機関と連携して、子供たちの健全育成を実施していく際に必要とされるキーワードの頭文字の「つ」を意味する“5つの「つ」”について御紹介します。

【尽くす】その子への指導を尽くす。

まず、保護者が「学校（先生）がここまでやって（尽くして）くれている」と思ってもらえる指導を行っているかです。言い換えれば、保護者と学校の信頼関係の基盤となります。

「何ができるか、何をしていないか」の視点を柔軟にもちながら、取り組みます。

【培う】保護者との関係を培う。

日頃から、保護者との情報交換を定期的に行い、子供を同じように捉えられるようにすることで、学校と家庭との溝をなくし信頼関係を築いていきます。何か問題が起きたときだけ連絡するのではなく、よい面や改善したい面も迅速に連絡します。

【通じる】専門機関のことに通じる。

専門機関がどのような活動内容をしているのか熟知していなければ、時機を捉えた紹介につながりません。機関名を伝えるだけでなく勧める専門機関が得意とする支援を分かりやすく説明するとともに「窓口は◇◇さんです」などと丁寧な紹介を目指します。

【伝える】このような専門機関がありますと伝える。

一方的に紹介するのではなく、保護者とともに考え学校では判断に困る事項等については専門機関の活用がひとつの手段であると伝えます。子供にとって何が大切か、それを実現するためのツールとしてどのような選択肢があるかを伝えます。

【繋がる】紹介後、専門機関の職員とつながり続ける。

専門機関の見立てや指導を学校で生かすために、専門機関の担当職員とつながり続けることが大切です。紹介したら終了ではなく、ここからが連携のスタートです。

この5つの「つ」を念頭に、本校では取り組んでおります。皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

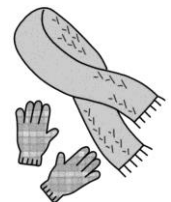
2月行事予定

- 1(金) 読書旬間終
- 4(月) クラブ(3年生見学)
- 5(火) 避難訓練、保育園交流(1年 2.3校時)
- 7(木) B時程(全学年)、1年生 4時間授業
新1年生保護者会
- 8(金) 能楽教室(6年 3.4校時)
- 9(土) 学校公開 4時間授業
防犯教室(1年)
- 12(火) たてわり給食・遊び
- 13(水) 4時間授業 下校 13:10
- 14(木) お別れスポーツ大会 (5.6年 5.6校時)
- 18(月) クラブ(3年生見学)
- 19(火) 社会科見学(6年)
- 22(金) 学校評議員会
- 25(月) クラブ(最終)

- 26(火) 保護者会 (1.2年)
- 27(水) 6年生を送る会(3.4校時と給食)
- 28(木) 保護者会 (5.6年) 5時間授業(5.6年)
祝う会(6年)

3月行事予定

- 1(金) 保護者会 (3.4年) 5時間授業(3.4年)
1/2成人式(4年 5校時)
- 4(月) 委員会 (最終)
- 6(水) 避難訓練
- 18(月) 1年生 4時間授業
2~6年生 5時間授業
- 20(水) 給食終
- 22(金) 修了式
- 25(月) 卒業式



校内書き初め展

子供たちは書き初めの学習を通じて、文字を正しく整えて書くことの大切さに気付くとともに、日本の伝統的な行事の良さを味わっていたようです。これからも年間を通した書写の授業や、日常的な字を書く活動に、気持ちを込めて取り組んでほしいと思います。子供たちの感想を紹介します。

【1年生】

- ・トメやハライに気を付け、お手本をよく見て心を込めて書くことができた。
- ・習字が太く丁寧に書けていてすごかった。

【2年生】

- ・しんちょうに、字はこく、太く、ゆっくり書きました。
- ・習字はかっこよかったです。3年生になって早くふでで書いてみたいと思いました。

【3年生】

- ・はじめて体育館で書き初めをしてしんちょうしたけど、上手に書けた。
- ・ひらがなをふでで書くのは、むずかしかった。

【4年生】

- ・作品を見て、わたしももっとうまくなりたいと思いました。
- ・6年生は字がきれいで、大人に向けての決意を感じました。
- ・最高の字を書けてよかった。

【5年生】

- ・6年生は5文字なのに、とてもバランスがよかった。ぼくも、来年がんばりたい。
- ・1、2年生は大きく堂々と書けていました。

【6年生】

- ・字を書いているうちに、少しずつ大きくならないように注意して書いた
- ・ひらがなと漢字の大きさの差について気を付けて書いた。

また、先月の1月26日（土）、27日（日）に練馬区立美術館で練馬区小学校連合書写展が開催されました。本校からも1、2年生は硬筆、3～6年生は毛筆を出品しました。各校から選ばれた作品が一堂に集まった練馬区小学校連合書写展では、文字に対する興味や関心が高まったことと思います。

たてわり班活動 特別活動委員会

上石神井小学校のたてわり活動は、集団登校以外でも異学年での交流をもちたいという、上石神井小の先輩たちの思いからはじまりました。約20年たっても、その思いは受け継がれています。

各クラスに集まった、たてわりグループ。6年生が中心となって給食の準備が始まります。5年生が給食当番、4年生が配膳です。6年生は給食から遊びまでの予定を黒板に書いたり、給食時にはみんなが楽しく給食を食べられるような工夫をしたり、遊びを仕切ったりと、リーダーとしてたくさん動いてくれています。

遊びの際には特に異学年交流の良さが表れます。上級生は下級生が楽しく遊んでいるか気かけながら、下級生は上級生の足の速さや俊敏さを肌で感じながら、憧れを抱きます。

普段は異学年で遊ぶことは少ないですが、異学年で交流することにはたくさんの良さがつまっていると感じています。異学年交流を通して心の豊かさが育っていくことを願っています。



主事室から

用務主事 村田 勇

「挨拶は誠の先手」

自分から先に挨拶することの大切さを表した言葉です。挨拶は、相手のことを考えて気持ちよく会話したいと思う心から生まれるコミュニケーションです。

挨拶をされるのを待つのではなく、まず自分からコミュニケーションを生み出しましょう。

2月の生活目標 寒さに負けない体をつくろう

寒さが厳しくなり、全国的にもインフルエンザが大流行しています。本校でも12月に2年生の1クラスで学級閉鎖を実施しました。今後もさらに流行する可能性があります。バランスのよい食事と規則正しい生活を心掛け、運動をして体を鍛え、抵抗力を高めましょう。運動後は冬でも汗をかきます。肌着を着用し、汗の始末も忘れずに行い、寒さに負けない体をつくりましょう。

学校では、手洗い・うがい、衣類の調節など『自分の体を守るための行動』と、体調不良時のマスクの着用・咳エチケットなど『他の人にうつさない行動』の指導を行っていきます。御家庭でも、登校前の健康観察、ランドセルにマスクの常備などの御協力を引き続きお願いいたします。